

新しい愛知県環境基本計画の策定の考え方（事務局素案）

環境を巡る社会
経済動向の変化

社会経済活動に伴う
環境負荷の増大

地球環境問題の深刻
化

環境意識の高まり

人口減少時代の到来

計画改定の趣旨

- 1 「新しい政策の指針」の課題である持続可能な循環型社会の形成のためには、産業振興、まちづくり、教育などの他の分野でも環境の視点が欠かせなくなっていること。
- 2 愛知万博の成果を県内各地に根づかせる新たな環境施策が求められていること。
- 3 これまで以上に県民の目に見える、わかりやすい目標を設定した計画が求められていること。

「新しい政策の指針」を基礎とした重点施策

1 あいち発・脱温暖化推進

- ・家庭における脱温暖化への取組
- ・交通に関する脱温暖化への取組
- ・水素エネルギー先進社会の形成

4 ゼロエミッションあいちの推進

- ・ゼロエミッションコミュニティの実現
- ・先端環境技術の世界的な拠点化
- ・廃棄物の適正処理の確保

2 環伊勢湾・水循環の再生

- ・健全な水循環の再生
- ・海の恵みの愛知ブランドの確立
- ・その他の水環境施策

5 県民みんなの環境活動促進

- ・県民の自主的活動の促進
- ・家庭や地域におけるエコライフの促進

7 国際交流の推進

- ・国際会議の招致
- ・国際環境協力

3 人と自然の共生

- ・多様な自然が支える豊かな県民生活
- ・身近な自然の保全・ふれあい
- ・その他の自然環境施策

6 環境に配慮した活力と魅力ある地域づくり

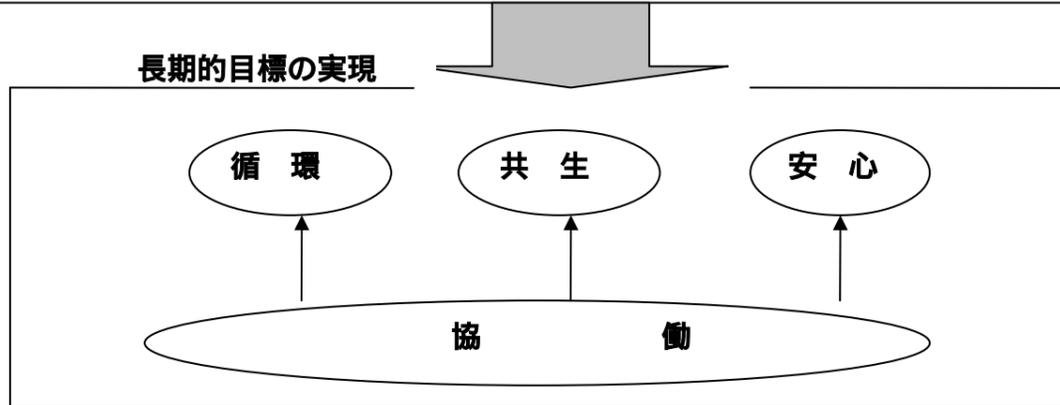
- ・うるおいのある都市空間の実現
- ・美しい愛知づくり
- ・安全で快適な移動の実現

8 環境と経済の好循環

- ・環境金融、環境広告
- ・企業への環境技術支援

今後の環境施策の方向

- 1 環境がより良い社会・経済を形成するような施策の推進
- 2 環境の視点を行政の随所に取り入れた持続可能な地域づくりの推進
- 3 愛知万博の成果と理念の継承・発展させた施策の推進
- 4 県民、地域社会、民間団体、事業者、市町村との連携・協働の強化
- 5 数値目標、到達期間、実施部局等を示し、わかりやすい施策の推進



循環、共生、安心及び協働をキーワードとする社会の実現